

かるこゆう



平成31年4・5月号 (第76号)

【文責：】大瀬戸図書室

私がおすすめする本は、『15歳の「ヒー屋さん」発達障害のほくがでてることからはくはくしかできないこと』 岩野響 (著)

この本の主人公は、15歳にして「ヒー屋さん」という道を選んだ岩野響さん、そして「両親」です。

一見何不自由なく見えるのに、学校生活に全然なじめない。

発達障害の方について、本を読まなくては知識がなかったのですが、「人は一面で判断できない」「こと」出来、不出来で人を区別できない」「こと」を痛感しました。

「〇はできない、でも×はできる」「自分に得意なことを見つけよう」「マイオにできる、という考え方は一人ひとりが輝けるステキな方法です。

発達障害に限らず、自分ならではのモノを見つけた人、何かが苦手な悩んでいる人にぜひ手に取ってほしい、前に進む勇気もらえる本です。

(大瀬戸在住 M・Sさん)

4月のカレンダー

5月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6★
7	8	9	10	11	12	13★
14	15	16	17	18	19	20★
21	22	23	24	25	26	27★
28	29	30				

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11★
12	13	14	15	16	17	18★
19	20	21	22	23	24	25★
26	27	28	29	30	31	

◇ 休館日 ※5月2日(木)は大島・西彼のみ、3日(金)は西海・大瀬戸のみ特別に開館
開館時間は9:00~17:00

★ おたのしみ会 (絵本の読み語り、工作など)

☆西彼図書館 毎月第1土曜日 10:00~(5月の開催は11日(土)です。)

☆西海図書室 毎月第2土曜日 10:30~

☆大瀬戸図書室 毎月第3土曜日 10:00~

☆大島図書館 毎月第4土曜日 10:30~

※参加自由です。くわしくは、カウンターまでお尋ねください。

2018年度 人気ランキング!!

2018年度、西海市の図書館・室で貸出の多かった本をご紹介します。

一般書

1位



大家さんと僕
矢部太郎/著

2位



かがみの孤城
辻村深月/著

3位



未来
湊かなえ/著

4位 「屍人荘の殺人」今村 昌弘/著

5位 「万引き家族」是枝 裕和/著

みごと1位を獲得したのは、芸人・矢部太郎さんがご自身の日常を描いた、『大家さんと僕』でした。大家さんとのやり取りに心が朗かになる一冊です。時間がない方でもマンガなのでさらっと読めます。

児童書

1位



おしりたんてい
いせきからの SOS
トルル/さく・え
(よみもの)

2位

おしりたんてい
ブツおしりたんていがふたりいる!?
トルル/さく・え (えほん)

3位

おしりたんてい
あやうしたんていじむしょ
トルル/さく・え (よみもの)

圧倒的人気の「おしりたんてい」シリーズがランキングを独占でした!!

春のこども読書週間

4月23日から5月12日まで

こどもの読書週間は、単に子どもたちに読書をすすめるためだけでなく、子どもの成長にどれほど読書が大切かを大人が考える期間でもあるそうです。今の子どもたちはどんな本を読んでいるのでしょうか。昔に戻り児童書を手に取ってみませんか?



一般書

《早朝始発の殺風景》 青崎 有吾/著
始発の電車で、放課後のファミレスで、観覧車のゴンドラの中で。不器用な高校生たちの関係が、小さな謎と会話を通じて、少しずつ変わってゆき……。短編5編収録。

小説

《あなたのためなら (藍千堂菓子噺3)》 田牧 大和/著
菓子職人の晴太郎と幸次郎兄弟の従妹・お糸の縁談を発端に、彼女の実家が窮地に。兄弟はお糸を救えるのか？全5編の時代小説を収録。「藍千堂」シリーズ第3弾。

小説

《はんぷくするもの》 日上 秀之/著
毅、30代独身、自営業、資格ナシ、友だちひとり。岩手県沿岸の地・赤街のタタミ十畳の仮設商店で、今日も3,413円のツケを巡る攻防がはじまる。

小説

《天皇組合》火野 葦平/著
戦後の混乱期、われこそ真の天皇と名乗り出る者が続出。そのうちのひとり、虎沼天通の一家は他の7人とともに天皇組合を結成しようとし……。個性あふれる人物たちのドタバタ劇。

小説

《50過ぎたら、お金は賢く、心はぜいたく》 沖 幸子/著
ものを大切に、最後まで丁寧に使う。部屋には余分なものを置かず、換気を心がける。外食は“ディナーよりランチ”を選ぶ……。カリスマが、お金に愛される快適な暮らし方を教えます。

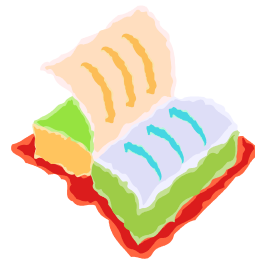
実用書

《砂に書いた名前 (赤川次郎ホラーの迷宮)》 赤川 次郎/著
大学生の丈二は、ガールフレンドの朋子が父親と暮らす離島の別荘を訪れた。美しい砂浜、やさしい朋子と父親。しかし、夜になると父親の態度が急変し……。表題作ほか全4作を収録。

YA

《その他おすすめの新刊》

- 『博奕アンソロジー 宮内悠介リクエスト!』 沖方 丁ほか/著
『だから殺せなかった』 一本木 透/著
『つくもがみ笑います』 畠中 恵/著
『グアムの探偵 3』 松岡 圭祐/著
『レギオニス 信長の天運』 仁木 英之/著
『歌舞伎町ゲノム』 菅田 哲也/著
『パリの小さな美術館 思わぬ出会いに心をとくめく』 原田マハほか/著(実用書)
『頑張らない台所 60歳からはラクしておいしい』 村上 祥子/著(実用書)
『使い果たす習慣』 森 秋子/著(実用書)



児童書

《ちょっとだけ ちゃんとだけ》 まえはら あきこ/絵

えほん

「ちょっとだけなら たべても へいきだよ」末っ子・スー・スーがシチューをひと口食べると、「ポタッ」とテーブルクロスに垂れてしまい……。夕ごはん前のうさぎの兄弟たちの、かわいい騒動。

よみもの

《ねむりのくにの ぐうすか ぐうすか》 菅野 由貴子/絵
ねむいひとも、ねむくないひとも。ようこそ、ねむりのくにへ。ねむりのくにに住む「ぐうすか」と「くうすか」は、ぐっすりねむりにつけるのでしょうか。子守唄のような絵本。

新しく入った本

《少女は森から やってきた》 小手鞠 るい/著
両親の離婚によってアメリカの小学校から転校してきたエリカ。殻にとじこもって、友だちなんていないし欲しいとも思わなかった美幸は、宇宙人のようなエリカと出会って…。

よみもの

《幻獣最強王凶鑑》 健部 伸明/監修
サラマンダーVS ナーガ、キマイラVS ケルベロス……。空想世界の覇者は誰だ!?古今東西の幻獣(モンスター)による、最強の座をかけたトーナメント戦をイラストで紹介。

ちしき

《そのほかおすすめのあたらしいほん》

- 『「いたいっ!」がうんだ大発明』 クリス・スー/絵(えほん)
『かんぺきなこども』 マチュー・モデ/絵(えほん)
『レオたいせつなゆうき』 村上 しいこ/作(よみもの)
『ねことじいちゃん-映画版-』 伊豆 平成/文(よみもの)
『ライチョウを絶滅から救え』 国松 俊英/著(ちしき)
『くらしの中のトイレの歴史』 しようら したろう/作・絵(ちしき)
『やはり俺の青春ラブコメはまちがっている。⑬』 渡 航/著(YA)
『きみを変える50の名言 イチロー、樹木希林 ほか』 佐久間 博/著(YA)
『5分後に緊迫のラスト』 エプリスタ/編(YA)

★つぶやき★

4月から、娘の次男が幼稚園に入園します。今から、お兄ちゃんと幼稚園の送迎バスに乗ることをとても楽しみにしています。これまで、小学校や幼稚園の行事の度に子守を頼まれていましたが、やっと終わりだなと思っておりました。ところが、8月に第4子が誕生することになり、また ばあばの出番が来ることになりました。今から、体力づくりに励もうと思っています。

(図書館員H)